

全国地域リハビリテーション 合同研修大会inいわて2025

人口減少と災害に備える ～地域リハビリテーションの新展開～

会場またはオンラインのハイブリッド開催

令和7年

10/3 ^金
13:20～16:30
(12:30受付開始)

10/4 ^土
9:30～16:40

いわて県民情報交流センターアイーナ
804会議室
(岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1)

または オンライン(ウェビナー)



参加費 **5000 円**
(市民公開シンポジウムのみ参加無料)

▶ 申し込み方法

大会HP申し込みフォームより事前受付
(令和7年9月16日申込期限)

合同研修大会2025公式ホームページ
<https://sites.google.com/view/cbrjtc-iwate2025/top>

大会HPは
こちらから ➡



主 催 全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会
全国地域リハビリテーション研究会

共 催 岩手県

後 援 岩手県医師会・岩手県歯科医師会・岩手医科大学・岩手県市長会・岩手県町村会・岩手県看護協会・岩手県理学療法士会・岩手県作業療法士会・岩手県言語聴覚士会・岩手県医療ソーシャルワーカー協会・岩手県臨床心理士会・岩手県歯科衛生士会・岩手県栄養士会・岩手県社会福祉協議会・岩手県介護福祉士会・岩手県介護支援専門員協会・岩手県ホームヘルパー協議会・岩手県地域包括・在宅介護支援センター協議会・岩手県社会福祉士会・岩手県社会福祉協議会・障がい者福祉協議会・岩手県障がい者社会参加推進センター

事務局 公益財団法人いわてリハビリテーションセンター 〒020-0503 岩手県岩手郡雫石町七ツ森16-243
TEL019-692-5800 FAX019-692-5807 E-Mail cbrjtc2025.iwate@gmail.com 担当 佐藤英雄

10/3^金

基調講演 (13:30~14:30)

人口減少と災害に備える ～地域リハビリテーションの新展開～

講師 大井 清文

(いわてリハビリテーションセンター 理事長)

座長 松坂 誠應 氏

(全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会 会長)

シンポジウムI (14:40~16:30)

これまでの災害支援の経験を糧に ～JRAT撤退後の地域リハビリテーションが果たす役割～

- 講師 ① 東日本大震災から何を学んだか
真瀬 智彦 氏
(岩手医科大学医学部救急・災害医学講座教授)
- ② 熊本地震から何を学んだか
三宮 克彦 氏
(熊本機能病院総合リハビリテーション部
理学療法課課長)
- ③ 能登半島地震から何を学んだか
北谷 正浩 氏
(石川県理学療法士会会長)
- ④ JRATの活動を通して
富岡 正雄 氏
(愛仁会尼崎だいもつ病院副院長)
- 座長 関 公輔
(いわてリハビリテーションセンター理学療法科長)

10/4^土

シンポジウムII (9:30~10:50)

人口減少地域における 地域リハビリテーションの取り組み

- 講師 ① 伊藤 激己 氏
(秋田県健康福祉部長寿社会課 主任)
- ② 藤原 瀬津雄 氏
(東八幡平病院地域リハビリテーション推進室室長)
- ③ 高柳 公司 氏
(池田病院事務管理部兼在宅支援部 部長)
- 座長 柳 尚夫 氏
(全国地域リハビリテーション研究会 会長)

特別講演 (11:00~12:30)

人口減少と社会保障

講師 山崎 史郎 氏

(内閣官房参与 社会保障・人口問題・地方創生担当)

座長 佐藤 義朝

(いわてリハビリテーションセンター センター長)

いわてリハビリテーションフォーラム2025との
共同開催による市民公開シンポジウム

シンポジウムIII (13:30~15:20)

シルバーリハビリ体操を通じた地域づくり

- 講師 ① 北海道旭川市の取り組み
小林 浩 氏
(森山病院予防医学・スポーツ医学センター 部長)
- ② 秋田県鹿角市の取り組み
大田 健太郎 氏
(大湯リハビリ温泉病院リハビリ室 主任理学療法士)
- ③ 福島県いわき市の取り組み
齊藤 隆 氏
(介護老人保健施設サンライフゆもと
リハビリテーション室長)
- ④ 岩手県盛岡南部圏域の取り組み
三浦 正徳 氏
(南昌病院リハビリテーション科 リハビリテーション技師長)
- 座長 佐藤 英雄
(いわてリハビリテーションセンター 機能回復療法部 部長)

特別企画 (15:30~16:30)

通いの場での体操を通じた 住民ネットワークづくり

- ① 地域での実践報告 シルリハ指導者代表 (一戸町、宮古市)
- ② みんなでシルバーリハビリ体操 シルリハ指導者 (雫石町)
- 司会 渡部 祐介
(いわてリハビリテーションセンター 作業療法科副科長)

全国地域リハビリテーション合同研修大会 in いわて 2025 開催要領

1 大会テーマ

「人口減少と災害に備える～地域リハビリテーションの新展開～」

2 趣 旨

本研修大会は、全国で地域リハビリテーションの事業や活動に取り組む医療、介護、福祉、行政等のあらゆる関係者が集い、地域リハビリテーションに関わる様々な知見や実践を発信しあい、意見交換を行うことを目的に行われます。今回は、我が国が直面している「人口減少」と「災害」という2つの視点をキーワードに、これからの地域リハビリテーションの将来や課題について、東日本大震災など幾多の災害を経験しているこの東北において、共に考える機会と致します。

3 日 時 令和7年10月3日（金）13:20～16:30（12:30 受付開始）
10月4日（土）9:30～16:40

4 会 場 いわて県民情報交流センターアイーナ 804 会議室
（岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1）

5 開催形式 対面およびオンラインによるハイブリッド開催

6 対 象 医療、介護、福祉、行政等、地域リハビリテーションに関わる関係者
および一般県民（定員 300 名）

7 プログラム 別紙参照

8 参 加 費 5000 円（市民公開シンポジウムのみ参加無料）

9 申し込み方法 大会 HP の申し込みフォームより事前受付
（受付期間：6月16日～9月26日を予定）

10 主 催 全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会
全国地域リハビリテーション研究会

大会 HP

[合同研修大会 2025](#)

<https://sites.google.com/view/cbrjtc-iwate2025/top>

事務局 公益財団法人いわてリハビリテーションセンター

〒020-0503 岩手県岩手郡雫石町七ツ森 16-243

TEL019-692-5800 FAX019-692-5807

E-Mail cbrjtc2025.iwate@gmail.com

担当 佐藤英雄

全国地域リハ合同研修大会 in いわて 2025 プログラム（現地とWEBによるハイブリッド開催）

大会テーマ

「人口減少と災害に備える～地域リハビリテーションの新展開～」

大会プログラム

1日目【令和7年10月3日（金）】（会場：アイーナ8F 804会議室 300名収容）

- 開会式（13：20～13：30）

- 基調講演（13：30～14：30）

「人口減少と災害に備える～地域リハビリテーションの新展開～」

講師 大井 清文（公益財団法人いわてリハビリテーションセンター 理事長）

座長 松坂 誠應 氏（全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会 会長）

- シンポジウムⅠ（14：40～16：30）

「これまでの災害支援の経験を糧に～JRAT撤退後の地域リハビリテーションが果たす役割～」

講師

- ① 東日本大震災から何を学んだか

眞瀬 智彦 氏（岩手医科大学医学部救急・災害医学講座教授）

- ② 熊本地震から何を学んだか

三宮 克彦 氏（社会医療法人寿量会熊本機能病院総合リハビリテーション部理学療法課課長）

- ③ 能登半島地震から何を学んだか

北谷 正浩 氏（公益社団法人石川県理学療法士会会長 志賀町地域包括支援センター）

- ④ JRATの活動を通して

富岡 正雄 氏（愛仁会尼崎だいもつ病院副院長）

座長 関 公輔（いわてJRAT事務局長・いわてリハビリテーションセンター理学療法科長）

- 全国地域リハビリテーション研究会世話人会（16：50～17：50）

- 懇親会（18：30～20：00）：メトロポリタン盛岡ニューウイング ギャラクシー

2日目【令和7年10月4日（土）】 （会場：アイーナ8F 804会議室 300名収容）

● シンポジウムⅡ （9：30～10：50）

「人口減少地域における地域リハビリテーションの取り組み」

講師 ① 今野 武俊 氏 （秋田県 健康福祉部 長寿社会課 調整・長寿社会推進チーム チームリーダー）

② 藤原 瀬津雄 氏 （一般社団法人みちのく愛隣協会東八幡平病院地域リハビリテーション推進室室長）

③ 高柳 公司 氏 （医療法人社団東洋会池田病院事務管理部兼在宅診療部 部長）
座長 柳 尚夫 氏 （全国地域リハビリテーション研究会 会長）

● 特別講演 （11：00～12：30）

「人口減少と社会保障」

講師 山崎 史郎 氏 （内閣官房参与 社会保障・人口問題・地方創生担当）

座長 佐藤 義朝 （いわてリハビリテーションセンター センター長）

（昼休憩）

**いわてリハビリテーションフォーラム 2025 との共同開催による
市民公開シンポジウム**

● シンポジウムⅢ （13：30～15：20）

「シルバーリハビリ体操を通じた地域づくり」

① 北海道旭川市の取り組み

小林 浩 氏 （社会医療法人元生会森山病院予防医学・スポーツ医学センター部長）

② 秋田県鹿角市の取り組み

大田 健太郎 氏 （医療法人楽山会大湯リハビリ温泉病院リハビリ室主任理学療法士）

③ 福島県いわき市の取り組み

齊藤 隆 氏 （医療法人社団秀友会介護老人保健施設サンライフゆもとリハビリテーション室長）

④ 岩手県盛岡南部圏域の取り組み

三浦 正徳 氏 （医療法人社団帰厚堂南昌病院リハビリテーション科リハビリテーション技師長）

座長 佐藤 英雄 （いわてリハビリテーションセンター 機能回復療法部 部長）

● 特別企画 （15：30～16：30）

「通いの場での体操を通じた住民ネットワークづくり」

① 地域での実践報告

シルリハ指導者代表（一戸町、宮古市）

② みんなでシルバーリハビリ体操

シルリハ指導者（雫石町）

司会 渡部 祐介（いわてリハビリテーションセンター 作業療法科副科長）

● 閉会式 （16：30～16：40）